

幅広い既存塗膜と 上塗り適性に優れます。



2液型水性形エポキシ樹脂 塗り床材

NT水性速乾プライマー

【初版】

「NT水性速乾プライマー」は2液型水性形エポキシ樹脂の塗り床用プライマーです。
幅広い既存塗膜に適用し、上塗りには水性形・溶剤形・無溶剤形を問わずご使用いただけます。
また、乾燥性に優れ、臭気が少なく、施工時の引火の危険性もないため安全です。

特長 1

幅広い既存塗膜と
上塗り適性に優れます。

コンクリートや磁器タイル、既存塗膜ではアクリル、ウレタン、エポキシのなど、幅広い下地に付着します。また、上塗り材には、水性形、溶剤形、無溶剤形を問わず使用可能です。

特長 2

低温乾燥性に
優れています。

水性形エポキシ樹脂の弱点であった低温時の乾燥性が速く、作業性に優れます。

特長 3

環境に配慮した塗料です。

水性形塗料のため臭気が少なく、シックハウス症候群の原因とされる「ホルムアルデヒド」をはじめ、厚生労働省による室内濃度環境指針14品目も含まれません。

用途

- 床の改修、新設など

荷姿

- NT水性速乾プライマー 12kgセット { A液:3kg B液:9kg } 4kgセット { A液:1kg B液:3kg }

適用既存塗膜・適用下地

○=適合 ×=使用不可

■適用既存塗膜

製品名	既存塗膜適性	上塗り適性
ユータックFエコ	×	○
ユータックスーパーFハード	○	○
ユータックE-30ECO	○	○
ユータックE-30N	○	○
ユータックE-30Nローラー用	○	○
ユータックE-40	○	○
ユータックR	○	○
ユータックS	○	○
ユータックA	○※1	○
ユータックA-N	○※1	○
ユータックAY	○※1	○

■適用下地

基材	付着適性
モルタル・コンクリート	○
磁器タイル	○※2

※1: 既存塗膜が複数回塗布されている場合は、上塗りに溶剤形塗り床材を塗布するとリフティング(塗膜のちぢれ)を起こす場合があります。
※2: 基材の状態や種類によっては、付着しない可能性があります。事前に試験施工を行ない、充分な付着性を確認してから施工してください。

- 下地および既存塗膜が弾性の場合、ワレが発生するため、施工を避けてください。
- その他の基材、既存塗膜については、最寄りの営業所にお問い合わせください。

塗装仕様

① 系地調整

- レイトンスはライナックスやポリッシャーなどの研磨機で除去してください。
- ゴミ、ホコリ、油脂類は、完全に除去してください。
- 欠損部、段差などの凹凸部分は、樹脂モルタルなどの下地処理材にて平滑にしてください。
- 下地コンクリートなどの打設後は、充分に養生してください。
- 既存塗膜は塗装前にポリッシャーなどで必ず研磨してください。
- 下地の含水率を測定し、基準値以下であることを確認してください。水分の影響により、フクレが発生する可能性があります。

② 塗装方法

塗装方法	刷毛・ローラー
希釈量	無希釈(原液のまま使用してください)
使用量	吸い込みの無い既存塗膜……………0.10kg/m ² 吸い込みのあるコンクリート……………0.15kg/m ²

■NT水性速乾プライマーご使用上の注意事項

①NT水性速乾プライマーA液、B液は有効成分が沈降することがあるので、ご使用前にそれぞれ均一に攪拌してから、AB液を混合してください。

②可使時間を過ぎると付着性が著しく低下しますので絶対に使用しないでください。

温度	5~15℃	15~30℃	30~35℃
可使時間	4時間	3時間	2時間

※A液B液混合後の可使時間の管理は、必ず時間で行なってください。可使時間を過ぎても粘度などの性状は変化せず、目安にはなりませんのでご注意ください

③上塗り可能時間の前に塗装すると、ちぢれなどの外観不良につながります。指触乾燥していても、上塗り可能時間を厳守してください。

温度	5~15℃	15~30℃	30~35℃
上塗り可能時間 (施工間隔)	5時間以上 48時間以内	4時間以上 48時間以内	3時間以上 48時間以内

※施工後48時間を経過した場合は、目粗しを行なってください。

■施工上の注意事項

- 気温が5℃以下、湿度80%以上での塗装は避けてください。
- 地下室や換気の悪い環境では、湿度が高くなります。極端に乾燥性が遅くなり、付着性不良や硬化不良の原因となるため、送風機などを用いて環境の改善を行なってください。
- コンクリートやモルタル打設後、夏季3週間、冬季4週間以上の養生期間が必要です。養生期間の目安として、水分計のコンクリートレンジ表示値が5%以下(ケット科学水分計HI-500、HI-520)であることを確認してください。
- 磁器タイル面に施工する場合は、タイルピカ洗剤を原液のまま塗布しポリッシャー清掃後、高圧水洗にて充分に清掃してください。洗剤液が残りますと

- 剥離します。汚れが落ちにくい場合は、同じ作業を繰り返してください。
- タイル目地部は特に乾燥状態に注意してください。水分が残っている場合、目地部分にフクレが発生し剥離します。
- 既存塗膜や基材に、ワックスや油分が残っている場合は、クリーナーなどを用いて完全に除去したのち、ポリッシャーなどで必ず研磨してください。
- 既存塗膜の付着力が不足している場合、上塗り塗膜の硬化収縮により剥離する可能性があります。
- 下地処理が不十分な場合は、付着不良の原因となります。

取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。

- 誤って飲み込んだ場合はできるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをし、直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中味を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■お問い合わせ先

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7	☎(03)3913-6203 FAX(03)3913-6323
平塚営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10	☎(0463)23-2135 FAX(0463)23-3739
名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12	☎(0566)81-8111 FAX(0566)81-8124
大阪営業所 〒564-0082 大阪府吹田市垂水町3-28-10	☎(06)6386-8492 FAX(06)6338-3560
広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13	☎(082)423-8231 FAX(082)423-8256
福岡営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726	☎(0942)89-5766 FAX(0942)89-5762

■代理店

●日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>